

自給農耕ゼミ@カエルハウス 第4回

3月13日(日)

14:00~15:30

(奇数月で開催予定)

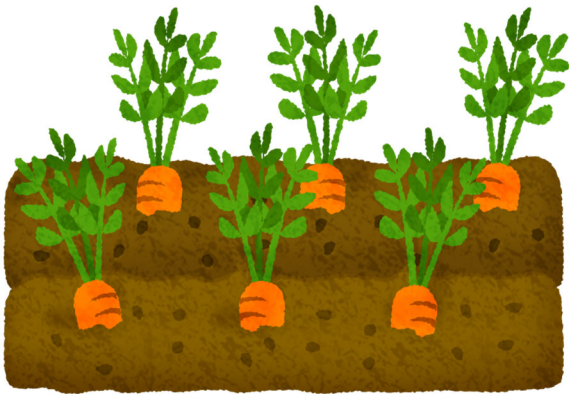
会場：市民交流スペース

カエルハウス

※オンラインでも参加できます

会場参加費：300円

(お茶、資料代)



【プログラム】

◎話者(30分)：関根佳恵さん(愛知学院大学)

◎話題(仮)国連家族農業の10年

◎質問(30分)、座談(30分)

定員：会場15名、オンライン20名

参加希望の方は、

電話042-316-1511(カエルハウス運営委員会)

メールoffice@katayamakaoru.net

協催：カエルハウス運営委員会

NPO 自然文化誌研究会/植物と人々の博物館/雑穀街道普及会

市民農園や都市農業をもっと広げたい、小金井でエディブル・ウェイ(食べられる道)を作ってみよう、エコミュージアムなまちづくり、雑穀や野菜の在来品種についてもっと知りたい、どのように幸せな暮らしを築くのかなどなど、家族農耕farmingをゆったりと語りあう会です。これからも学習会や栽培実践、読書会などを通し、共に学び合う場を共有しましょう。お気軽にご参加ください。

関根佳恵さんはアグリビジネスの操業実態について国内外で調査研究し、国連の世界食糧保障委員会の報告書作成(2013年)に関わり、小規模家族農業が伝統的な農法を継続することによる環境、社会、経済の持続可能性などについて普及啓発を続けていらっしゃいます。

